

ゆびきり

きみはとても 鋭い
爪で蜜柑の
皮を
むいているけど
話は
いつも尻切れ蜻蛉

どうだいぼくと指切り しないか
約束なんて 何もないけど

きみは とても
つまらな そうに
花びらを
ちぎっているけど
話は いつも冬枯れたまま

どうだいぼくと指切り しないか
約束なんて 何もないけど

きみの髪は短すぎるし んんんふ
ぼくの嘘は白すぎる んんんふ
それにぼくらは
あちょっと
喋り
つかれた
だけ！
そーおーだろう！！

ありがとう

ありがとう 君の気まぐれに ありがとう
ありがとう 君のでたらめに ありがとう
お世辞も皮肉の言葉にも
ただ どうもどうも
口から出る言葉は ただありがとうだけ

ありがとう 君の嘘っぱちに ありがとう
ありがとう 君のうす笑いに ありがとう
お世辞も皮肉の言葉にも
ただ どうもどうも
口から出る言葉は ただありがとうだけ

どうです僕は 大地のように
関わるすべてを 受け入れるフリ
だんだんバカに なってゆくのです

ありがとう 君の忠告に ありがとう
ありがとう 君の親切に ありがとう
石になった心の底に響いても
口から出る言葉は ただありがとうだけ

どうです僕は 大地のように
関わるすべてを 受け入れるフリ
だんだんバカに なってゆくのです